

基本的な試験の流れ（異臭）

検体の受領

検体の臭気確認

お預かりした検体の臭気を専門の検査員が確認，お客様からの情報及びご依頼目的と照合し，試験設計を行います。



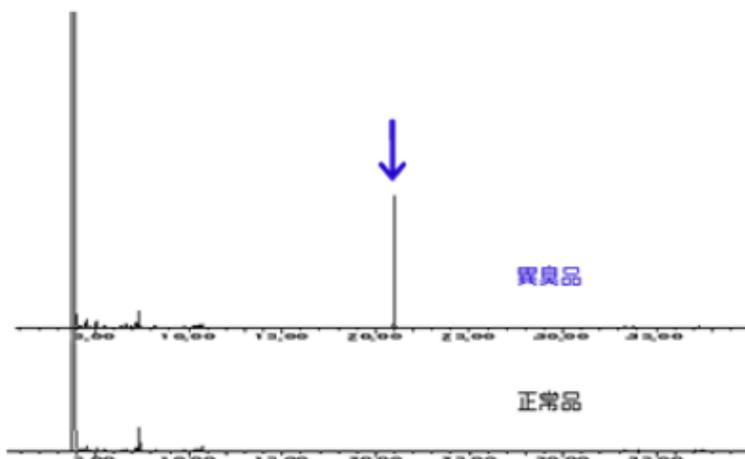
検体からの抽出・機器測定

検体の種類，においの種類に応じて，抽出方法・測定機器を使い分け，原因究明に努めます。



解析

クロマトグラム上で異臭品と正常品を比較解析し，異臭品にのみ差となって現れる物質を同定します。





マススペクトル及び保持時間による物質の同定

差があるピークについてマススペクトルをとり、ライブラリーサーチ及び保持時間により物質の同定を行います。



考察

異臭品の臭気を確認し、同定された物質がにおいに関与するか考察を行い、結論を導きます。



結果のご報告

FAX 又はメールにて報告書原稿を送付致します。